

平成29年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームおあしす国分



◆事業所自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

平成30年3月22日  
小規模多機能ホームおあしす国分  
霧島市国分福島三丁目61番3号  
電話 0995(48)5262  
FAX 0995(48)5263

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月26日 (19:00~21:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	3人	人	14人

前回の改善計画

- 今までの生活暦などを考慮しながら、ご本人・ご家族のそれぞれが互いに思い、理解できるような橋渡しができるよう双方とよく話しをする。
- 日中の勤務中に意識して時間をつくり関係作りを試みる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 本人様の生活暦や習慣、こだわり(価値観)などを、ご家族からの聴き取りや本人様の言葉・行動・表情などから把握・推考することに努めた。また、介護が必要になった本人様に対するご家族の思いや介護の経過・状況をお聴きし、早急に支援すべき課題を共有・提供することに努めた。
- ケースによっては、本人様の状態(特に認知症)に応じて、訪問サービスで職員との関係作りや安心感を持っていただき、できるだけ不安感なくホームに来ていただく(通い)ことができるようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	8	2	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	8	3	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	8	3	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	6	6	1	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用前相談を大切に、本人様との面談やご自宅の状況なども視させていただき、その内容を職員に報告・意見交換し、利用開始当初の課題と支援を検討してサービス提供を始めている。
- 認知症の個別状態によっては、訪問から開始して本人様やご家族の不安を和らげながら通いや泊りなど必要なサービスをできるだけ安心して受けていただけるように努めている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 早急な支援やサービス提供が必要なケースであっても、本人様が認知症、ご家族が遠方、地域やご家族との関わりが薄いなどの場合は事前情報が少なく、ケアに苦慮している。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 利用開始前の情報が少ないケースの場合は、かかりつけの医療機関や民生委員、本人様が買い物をしているお店など、何かしらの関わりを持っている人や所から情報を得ることに努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月26日 (19:00~21:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	8人	0人	14人

前回の改善計画  
○ひき続きプランを見やすいように整理し、いつでも簡単にみて「～したい」を理解し関わっていく。  
○認知症を理解するため、研修への参加や自己学習を実践していく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
○ケアプランを日常的に見やすいように、ファイリングと置き場所の工夫をした。  
○認知症介護の実践者研修や基礎研修を受講した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	4	9	0	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	8	0	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	3	11	0	14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	7	0	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
○本人様の目標 (～したい) を目指して、各職員の気付きを出し合うことやご家族との情報交換を基にケアや支援に努めている。  
○本人様が喜ばれることや集中できること、職員や他の利用者様とのコミュニケーションなどを意識したケアに努めている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
○認知症で意思表示やコミュニケーションが難しい利用者様の「思い」「望み」を把握し共有することが難しい。  
○本人様の思いとご家族の要望が合わないことがあり、本人様の思いの代弁者になりきれていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
○改めて認知症についての基礎学習を行う。  
○日常の具体的な場面を振り返ってそれぞれの気付きを出し合い、本人様の思いを推し測ることができるチームケアの向上に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月26日 (19:00~21:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	8人	1人	0人	14人

前回の改善計画	○引き続き、職員連絡帳などでの情報共有が多いので各自しっかり目を通す。 ○個人記録に残す。特に大事なことに 대해서는、記録すると同時にミーティングで意見を出し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	○職員連絡帳での情報共有は、各自が意識的に記入し、記入された情報も必ず確認することができている。 ○毎朝のミーティングで意見を出し合うようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	11	1	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	12	0	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	9	4	0	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	10	0	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	9	2	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ○本人様の体調変化を意識的に把握し、看護職員や管理者への報告、ご家族への報告、主治医への報告・相談・指示受けなど即時的に対応・支援している。 ○利用者様の個別状況に応じて、食事・入浴・排泄などの基礎的な支援や介護はできている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ○認知症が進んだ利用者様の口腔ケアや嚥下機能の維持・改善への支援が難しい。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ○高齢者の口腔ケアや咀嚼・嚥下機能などについての学習会開催や研修会参加などで支援の質向上に努める。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月26日 (19:00~21:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	7人	3人	14人

前回の改善計画

- 地域とのつながりをもう一度整理してまとめる。(私のアルバムへの書き込み)
- 民生委員とご本人、事業所との交流の場を設ける。
- ご本人・ご家族と今以上に意識して関わりをもつようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 地域と本人様のつながりの把握・整理はあまり進まなかった。
- 民生委員と事業所との交流は進んだが、本人様を主体にした関係作りは一部にとどまった。
- ご家族とは、本人様を主体に意識して協力関係作りに取り組んだ。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	10	0	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	8	1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	7	2	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	8	3	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 地域の民生委員さんがホームの見学と小規模多機能ホームの学習会にきていただいた。
- ご家族が遠方で独居の利用者様のなかには、ご家族に代わり古くから関係の深い民生委員さんにサービス担当者会議に参加していただけた方もあった。
- 通いの日に友人がホームを訪ねてきてくださり会話の機会となっている利用者様もいる。
- 本人様がひとりでは行けないお墓参りの支援などを行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 本人様の古くからの友人・知人なども高齢化され、施設入所や他界されているケースが多く支援が難しい。
- 地域資源の活用支援が難しい。(馴染みにしていたお店や理美容院などが閉じているケースが少なくない。)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 本人様にとって馴染みのある(大切にしてきた)人や場所をひとつでもより多く(広く)把握する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月26日 (19:00~21:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	6人	2人	14人

前回の改善計画	○地域とのつながりをもう一度整理してまとめる。(私のアルバムへの書き込み) ○地域とのつながりを把握し利用内容を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	○地域と本人様のつながりの把握・整理はあまり進まなかった。 ○本人様が友人と昼食やお茶でおしゃべりをして過ごす時間がサービスと重なった場合は、友人と過ごす時間を優先して柔軟に対応した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	8	4	2	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	10	0	1	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	11	1	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	11	1	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○本人様の心身の状態変化を意識的にとらえ、職員間やご家族と相談しながらケアをしている。 ○本人様やご家族の状態に応じて急なサービスの変更や時間の変更など柔軟に支援している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
○なじみにしていたお店や理美容院などが閉じているケースがあり地域資源を活用した支援が難しい。 ○友人・知人も高齢化して近隣に住んでいないケースが多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○本人様の生活習慣を尊重し、より柔軟な生活支援に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月26日 (19:00~21:00)

6. 連携・協働

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	4人	6人	14人

前回の改善計画  
 ○引き続き運営推進会議などにできるだけ交代で参加する。  
 ○中学校・高校との交流活動を継続していく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
 ○運営推進会議への職員参加は前年度に比べて少なくなりました。  
 ○中学校・高校の職場体験学習やボランティア活動を積極的に受け入れた。近所に住む高校生の自主的なボランティア活動もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	3	2	9	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	2	10	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	8	1	4	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	8	3	3	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ○サービス機関との会議は、サービス担当者会議以外でも必要に応じて実施している。  
 ○自治体や地域包括支援センターとは利用者様のサービス利用・提供に関することで連携を取っている。  
 ○地域の自治会活動や行事に利用者様と一緒に参加している。  
 ○校区の小学校PTAより依頼を受け「こども110番の家」として協力している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ○霧島市の「地域のひろば」事業で地域との関係作りが進んだが、新たな考え方で地域の自主活動への支援ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
 ○特に医療機関や老人保健施設との連携強化に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月9日 (19:00~21:00)

7. 運営

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	3人	8人	14人

前回の改善計画	○運営推進会議に出席したり、議事録（運営推進会議、相談）を見たりする。
前回の改善計画に対する取組み結果	○運営推進会議への職員参加は前年度に比べて少なく、重要な内容について職員連絡帳や職員会議で報告、意見交換した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	7	5	2	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	9	1	2	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	7	3	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	1	9	4	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○毎月の職員会議で意見を出し合い運営に反映させている。 ○利用者様・ご家族、地域からの意見や苦情については速やかに対応し、説明や必要な改善を行っている。 ○地域行事に積極的に参加している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
○地域行事に積極的に参加しているが、協働した取組みや活動には至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○運営推進会議への「利用者家族」の参加を増やす。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月9日 (19:00~21:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	10人	0人	0人	14人

前回の改善計画
○会議内容については、会議報告書や連絡帳などで確認する。 ○研修については継続して参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
○会議で確認したことは、会議報告書や職員連絡帳で全職員が確認している。 ○毎月の部内学習会を継続し、外部研修にも職員の資格や経験年数、希望等に応じて参加した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	9	1	0	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	6	1	14
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	0	12	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	4	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○毎月の部内研修は、計画に沿って実施した。外部研修にも職員の資格や経験年数、希望等に応じて参加した。 ○勤務調整や、研修の内容によっては受講料の援助も行い、資格取得やスキルアップのための研修参加を奨励した。 ○霧島市地域密着型サービス事業者連合会の活動やライフサポートワーク活動、国分南圏域協議体に職員が参加している。 ○事故が発生した場合は、原因と再発防止対策を職員で検討している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
○職員体制によっては、外部の研修会などに参加できないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○外部研修の案内を職員に周知し、本人の意志や希望とケアの質向上に資する内容か確認し、勤務体制を可能な限り調整して参加・学習し実践に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月9日 (19:00~21:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 14人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	12人	1人	0人	14人

前回の改善計画	
○成年後見制度の勉強会を実施する。 ○これまで通り身体拘束、虐待についての勉強会を継続していく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
○成年後見人制度は2月、個人情報3月に学習会を予定している。 ○身体拘束については、人権・権利擁護の視点から学習会を行った。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	6	0	0	14
②	虐待は行われていない	14	0	0	0	14
③	プライバシーが守られている	10	4	0	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2	3	8	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	6	0	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○身体拘束は行っていない。学習会を行い、精神的拘束としてスピーチロックがないか振り返り、改善すべき点について話し合った。 ○虐待も同じく行っていない。家族からの虐待も意識的に見守っており発生していない。 ○個人情報の管理も適正に行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
○成年後見制度の利用が必要な利用者様がなく、権利擁護の制度として学習会を行っている。 ○トイレ誘導の際の利用者様への声かけの仕方が本人様の尊厳を尊重していないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○緊急の危険回避時を除いては、スピーチロックをしないケアに努める。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社メディコープ	代表者	代表取締役 中道 浩二	法人・ 事業所 の特徴	利用者様が、できるだけこれまでの生活を続け、その人らしく「わが家」で暮らし続けることができるように支援しています。また、霧島市の「まちかど介護相談所」として、ライフサポートワーカー（マスター）を配置し、地域からの介護などについての相談窓口となっています。
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす国分	管理者	松村 守		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	(1)人	3人	0人	1人	1人	0人	1人	0人	6人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<p>《出来ていない部分については、再度確認し改善策を考え行動していく》</p> <p>○「4. 地域での暮らしの支援」で ◇地域とのつながりをもう一度整理してまとめる。 ◇民生委員とご本人、事業所との交流の場を設ける。</p>	<p>○地域と本人様のつながりの把握・整理はあまり進まなかった。</p> <p>○民生委員と事業所との交流は進んだが、本人様を主体にした関係作りは一部にとどまった。</p>	<p>○本人が住んでいる地域との関係は、本人の個人的な状況もあり難しいこともあるのではないかと。</p> <p>○職員からいろんな評価や意見が出され、話し合いの中で自分達の取組みについて論議、検討されていると思う。</p> <p>○改善計画を基本にしながらも、関連することにも取り組んでいると思う。</p>	<p>○改善計画への取組み状況を運営推進会議で報告し、委員の方々からの意見や助言をいただきながら取組みや活動をすすめていく。</p>
B. 事業所のしつらえ・環境	<p>○現在の状態を継続しつつ、「お気軽にどうぞ」の看板など掲示していく。</p>	<p>○ホームが地域に身近な存在になるように道路沿いの掲示物を工夫した。</p> <p>○校区の小学校PTAより依頼を受け、「こども110番の家」としての協力をしている。</p>	<p>○道路に面した掲示板にホームのお便りがはってあり、地域の方々も見ておられる。</p> <p>○ご家族やホームを知っている人は気軽に入れるが、地域の方が気軽に入れるかと言われればよくわからない。</p>	<p>○事業所の行事案内を掲示板に出すなど更に工夫する。</p>
C. 事業所と地域のかかわり	<p>○公民館活動を再度確認し、日常的な活動に参加できるようにする。</p>	<p>○公民館の活動や行事などを、公民館事業計画書や運営推進会議で把握し積極的に参加した。</p>	<p>○地域の行事などによく参加していて、ホームの名前は知られていると思う。</p> <p>○介護のことや困りごとなどを「何でも相談できるところ」という地域の方の認識はあまりないと思う。</p>	<p>○ホームを「利用したい」「利用しない」「興味がある」「興味がない」などに関らず、介護に関することは「何でも気軽に話せる・相談できるところ」であることを、地域の方々にもっとわかりやすいように掲示板の活用を更に工夫する。</p>

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>○現在の状態を継続していく。 ○再度、地域での生活について担当者・ケアマネージャを中心に事業所として何が必要なのか検討していく。</p>	<p>○民生委員と事業所との交流は進んだが、本人様を主体にした関係作りは一部にとどまり、地域と本人様のつながりの把握・整理もあまり進まなかった。</p>	<p>○ホームの近くを散歩している様子をよく見かける。地域行事にもよく参加している。 ○利用者本人が住んでいる地域との関わりとなると、本人の個人的な状況(近所との関係など)もあり難しいこともあるのではないかと。</p>	<p>○特に一人暮らしの利用者様については、地区担当の民生委員さんとの情報交換や連携をさらにすすめる。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>○次年度も地域の方で対応に苦慮されている方について、検討する時間を設けていく。 ○今後も事業所の報告は文書化する。</p>	<p>○運営推進会議で、地域で心配な方のことを検討することができなかった。 ○事業所の報告は、よりわかりやすくするために写真の活用などをすすめた。</p>	<p>○会議で利用者のご家族のお話を聞かせてもらい、会議中も利用者様同士や職員との楽しそうな会話や笑い声が聞こえていつもの雰囲気がよくわかる。 ○地域の行事などに参加する際に、ホームの車で利用者さんが乗降りする場所や見物する場所など、事前の打合せで準備できる。(配慮いただいている。) ○運営推進会議で、地域で心配な方の「事例検討」をすることは難しい。そもそも「地域で心配な人」の個人状況を把握するにもいろんな難しいことがある。</p>	<p>○「地域で心配な方等」の「事例検討」となると大きさに考えて構えてしまうが、「ちょっと気になる方」といったレベルで会議の議題として設定することからあらためてはじめてみる。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>○地域の防災計画などを理解し、事業所として取り組めないか働きかけていく。</p>	<p>○自治公民館の防火防災・消防部長さんと相談して、地域の防災訓練に参加した。</p>	<p>○ホームの防災計画は知らなかった。(今年度は運営推進会議では説明していなかった。) ○ホームの防災訓練に参加していない。(今年度はホームから参加依頼をしていなかった。) ○外部評価の運営推進会議でホームの防災計画や訓練、災害発生時の利用登録者以外の方の受入れ等について説明を受けてよくわかった。</p>	<p>○運営推進会議であらためて事業所の防災計画を紹介・説明する。 ○委員の方やご家族などにも事業所の防災訓練に参加してもらい意見をいただく。</p>